



8月号発行
大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部会
<http://www.ozo.jp>

四十回を迎える 今年の町民運動会は

厳しい暑さが続いてきた夏も終わり、間もなく実りの秋を迎えようとしています。

来る9月12日(日)大沢校グラウンドにおいて恒例の「おおぞう町民運動会」を開催します。(雨天中止 中止決定は当日朝6時)

歴史と伝統のある町民運動会も第40回という節目を迎えました。

我が町大沢も、少子高齢化が進み、年々参加者が減少傾向にある中で「明日への一步」を踏み出していききたいと思っています。

人と人のつながりや絆が叫ばれる昨今、年に一度、ここ大沢校のグラウンドに子ども達からおじいさん、おばあさんまで、町民が一同につどえる運動会は大事にしたい行事の一つと思っています。

出場選手の確保が困難な種目の人数変更やプログラムの検討、参加賞等賞品のグレードアップなど、節目の大会の雰囲気が出るようにと、計画を進めています。

各地区自治会や体育協会の皆様方始め、各種団体の皆様方には、本当にお世話になります。

町民の皆様方のご参加で、この40回の歴史を共に祝いしたいと思います。(北本義利)

神姫バスの利用状況について 「神姫バスに乗ろう」

神姫バスの三田・岡場便は、9月末までイオン・アウトレット經由とし 乗車密度を1.1から2.0(1.8倍)に上げ県市の補助金を復活させ路線維持の為に試運行を実施中です。自治連合会と現状を神姫バスに確認すると評価中。単純に比較できませんが岡場

方面から1.6倍、三田方面から1.2倍、イオン乗降は日当たり約12名と増加のようですが、倍率からは更に利用促進が必要な様子でご協力をお願いします。一方、ニコパカード購入は町内49件で今一步、中大沢は1位。大沢町の僻地化防止の為、購入申し込みを各区长へお願いします。先日、娘が買物にバスを利用、5年ぶりに友人と再会、他に出会いもあり微笑ましい状況も生まれています。

(榎本茂木)

暑さに負けずに元気いっぱい 泥んこバレー

さる8月1日、毎年恒例となりました、どろんこバレーボール大会が107チームの参加をもって盛大に開催されまし



た。この大会も早12回目を迎えた。干支がひと回りしました。

平成11年に32チーム約350人の参加で開催されたのが始まりですが、回を重ねるたびに参加希望チームが増え第7回大会(震災復興10周年)でその数がついに100チームを超え、千人以上が参加する規模の大会となり、以来人気が衰えぬまま続いております。千人といえ、ほぼ大沢町の人口に匹敵する人数であり、この様な大会が毎年続けていきますのも、スタッフの頑張りのもとより、大沢体育協会をはじめとする地元の応援や、フルーツフラワーパークの絶大なる支援助と、北区役所・JA兵庫六甲・キリンビール、神戸市酒心館等多数の後援があつてのものと深く感謝申し上げます。

今後、この大会を何年続けていくかわかりませんが、参加者の熱意と我々スタッフの体力、支援者各位の協力が続く限り頑張っていきたいと思しますので宜しくお願いたします。(小西篤信)

出会の場開催について

よい出会の機会になればと今年もバーベキューやピザ作り、いもほりなど楽しい時間を過ごしていただく場を計画致しました。町内の独身の方々、お誘い合わせの上お気軽にご参加下さい。

日時：22年11月7日(日) 10時~15時
場所：神付ふるさと村&神付産土の森
募集対象：独身男女各20人
参加費：男女とも2500円
申込先：神戸市北区大沢町中大沢1000 神戸市北区役所大沢連絡所
電話 078-954-0301 Fax 078-950-7000
締め切：22年10月21日
内容：バーベキュー、ピザ作り、芋ほり、散策



8月15日 盆踊り大会 FFPにて

緑豊かに自然いっぱい田園風景が広がり、雲ひとつない青空がまぶしい季節です。フルーツパークでは、都市と農村の交流を図るため、地元大沢町の協力を得ながら事業を進めています。すでに食については、「大沢町・FFP地産地消協議会」を発足し、地元生産者の出荷品を使った「大沢おばんざい」などを、レストランの定番メニューとして展開して行くと共に、伝統食文化を積極的に伝承

地域とともにかんばろう



しています。

また、農業系の体験メニューとして、イチゴ狩りをはじめトウモロコシ狩り・黒豆狩りやいもほりといったもぎ取りだけではなく、田植えから稲刈りまでの稲の生育観察といった、学びを取り入れています。さらに今年初めてブルーベリー狩りを試験的に実施し、来年度以降に本格的に取り組んで行くよう常に新しいものへチャレンジしています。

これからも、美しい里山の保全、新たな農業体験の実施、地産物の提供をするため大沢町と協力し、共に発展していきたいと願っています。(岩佐部長)

大沢幼・小・中学校 合同運動会

9月18日

みんなで応援にいきましょう!

歳時記

重陽の節句（9月9日が菊にちなむワケ）

9月9日を「重陽（ちようよう）の節句（節供）」といいます。

もともと中国の考え方で9という陽数（奇数）が重なることから「重陽」と呼び、めでたい日とされてきました。

始まりは六朝（りくちよう）時代の桓景（かんけい）という人物にまつわる故事にちなんでいます。「この日に高い所に登り、菊酒を飲めば、災いが避けられる」として、9月9日になると人々は酒、肴や茶菓などを持って、小高い山に登り、紅葉を眺めながら一日を楽しみ、邪気を払ったということです。

古来中国では菊の花は不老長寿に結び付くと信じられ、9月9日には特に菊の花を浮かべた菊酒を飲むのが習わしとなっていました。この習わしが飛鳥時代、日本に伝わって、宮廷の行事として菊花宴が開かれるようになり、平安

時代には重陽節として正式な儀式となりました。『紫式部日記』には、8日の夜、綿を菊の花にかぶせ、翌朝、露にぬれた菊の香りする綿で肌をぬぐうと、長寿を保つことが出来るという「菊綿」の慣習が描かれています。

江戸時代になると、重陽の節供は五節供の一つ「菊の節供」として民間にも広まってきました。明治時代以降、この習慣は少しずつ薄れてきていますが、今でもこの日に、菊にちなんで、各地で菊の品評会が開かれています。（日本人のしきたり）より

坂井 容充

8月11日しあわせクラブとの交流
そうめん流し（児童館）



せくらんぼ
ミセス
だより

去る7月9日、JA大沢支店様のご好意によりまして、松尾弥生先生による「母と子の自分力アップセミナー」を開催して頂きました。先生は「夢くらぼ」という研究会や講演会の主催者で、シニアや子育て、社会福祉、グループ運営や話し方講座、男女交流事業などで、多種多様な内容で活動されています。自然学校の講師でもある先生からは、小学生との無人島での生活や、子供の作るカレーの話など、子供と大人の両方の目線によるお話が聞け、子供に人間力をつけさせる方法を教わりました。又、クマの絵をパンダに変身させる場面では、参加者一同大笑いしました。クマはタヌキやコアラにも変身し、多面的に物事を見る事の重要性に改めて気付かされました。

普段は仕事に家事に育児にと、現実的な生活しかしていないさく

らんぼミセスのメンバーにとつて、目からうろこのお話ばかりであつという間の一時間でした。お忙しい中ご参加下さいました会員の皆様ありがとうございます。（藤本めぐみ）

JA兵庫六甲
10周年記念行事

田んぼアート

10周年の記念行事として、管内3ヶ所に『田んぼアート』に取り組んでいます。大沢町では上大沢フルーツフラワーパーク東側の15㍓の田んぼで実施。6月16日、35名が参加し、2種類の古代米を使ってマスコットキャラクター『ろくちゃん』と10周年を祝う文字を表現しました。8月に入って分けつが遅く9月下旬頃にはきれいに田んぼに浮かぶ予定です。機会があれば、フルーツフラワーパーク東側外周道路より見下ろしていただきたいと思えます。

写真は9月号をお楽しみに
（JA大沢支店）

米粉のアカルト

米粉でさっくろ

ゴーヤのかき揚げ

カレー味米粉を使ったかき揚げは、さっくり仕上がって時間が経ってもべたべたしません。

夏野菜のいろんなかき揚げも、是非お試しください。

《材料》ゴーヤ 2分の1本 玉ねぎ 小1個 人参 4分の1本 しらす(あれば) カレー粉 大さじ7 コンソメ 小さじ1 塩コショウ 適量 米粉40g 卵 1個 冷水 卵と合わせて100cc

《作り方》1.ゴーヤは半分に切りわたをスプーンでこそげ取る。ゴーヤと玉ねぎは薄切り、人参は細切りにしボールに入れておく。2.1にしらすとカレー粉・コンソメ・塩コショウを入れ混ぜる。3.計量カップに卵を割り入れ100ccになるよう水を入れ、米粉と一緒にざっと混ぜ、具材を入れたボールに入れ混ぜる。4.かき揚げの要領で両面色づくまで揚げて出来上がり。

フルーツフラワーパーク

ふれあい合唱祭

7月25日



サークル紹介

ソフトボール部

私達は平成18年から北区ソフトボール大会に出場しています。成績は良くなってきました。

しかし出場する人が少なく、試合のときはいつも人数がいてる心配です。ルールは野球とほぼ同じですが、ただ投手は女子か50才以上の男子です。参加資格は北区在住か、在勤の社会人で16才以上

俳句

。。。投。。。句。。。

夏草や景照りて人の影もなし 弘 枝
足音は善男善女蟻地獄 昭
いにしえの都は今や夏蓬 三恵子
葛餅や家族集まる母のそば 澄子
ねじり花ふまれ咲きおり畦の道 たみ恵
夏草の土俵広々子等樂し 正子
夏草の力頒けほし畑野草 伸郎
ひたすらにひたすらに待つ蟻地獄 しろう
山青景怒るがごとき滝しぶき ちが
梅雨明けてさかんに雀砂あびす 福夫
令飲の花いなずま鳴れど花咲けり 佐代子
魚どりの思いなずま鳴れど花咲けり 三恵子

であれば出場できます。今年も10月23日(土)に大会が予定されています。多くの方の参加をよろしくお願ひします。(北垣正樹)

9月20日は敬老の日です。

大沢町の70歳以上の長寿者は336人です。93歳以上の横綱は次の方々です。ますますお元気で楽しくお過ごし下さい。(敬称略)

- 安本 元幸 稲田 勲
- 下浦 文子 岩下はるゑ
- 小西美恵子 中西あさの
- 幸田 小徳 下西 久子
- 西明いさみ 小西みつゑ
- 芝山 道子

スポーツ情報

8/22 JAふれあいボーリング大会
優勝 西浦 玉喜さん
準優勝 尾上 正喜さん
3位 西 繁孝さん

行事経過

- 7/25 大沢町クリーン作戦
- 7/27 資源集団回収
- 7/31 里の盆
- 8/12 婦人会定例役員会
- 8/17 まちづくり部会定例会
- 8/20 子どもに関する委員会
- 8/22 農業塾